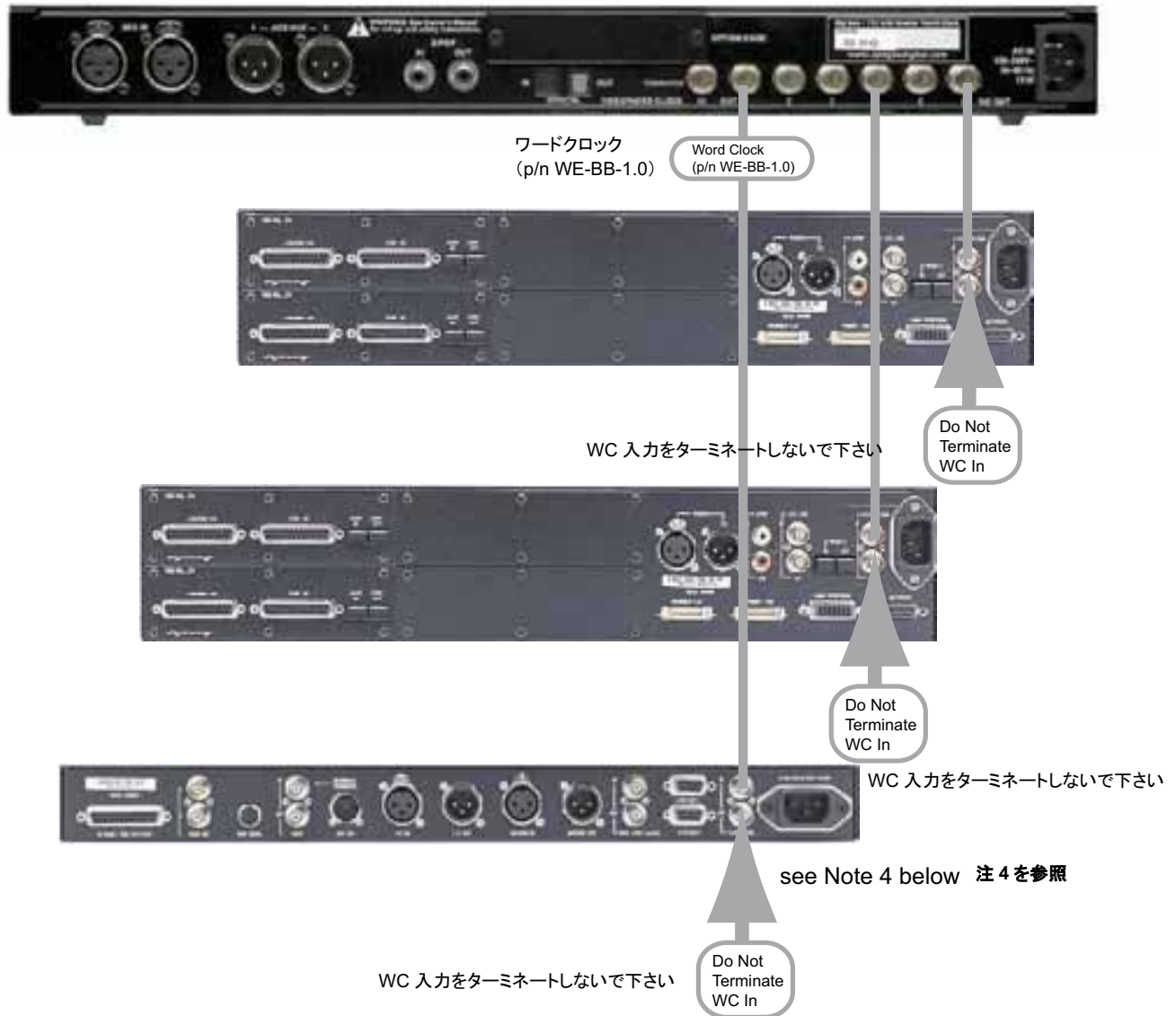


## ハードウェアの接続



- 1) Big Ben の WC 出力接続とそれぞれのオーディオ インターフェース EXT 入力 の間に 75 ohm の BNC ケーブルを接続します。
- 2) Digidesign インターフェースのワードクロック入力を外部的にターミネートしないで下さい(既に内部的にターミネート済み)。
- 3) オーディオ インターフェースや SYNC I/O の LOOP SYNC コネクタには接続しないで下さい。Big Ben の優れたクロックを最大限に活かすため、各インターフェースは直接 Big Ben のワードクロック入力に接続します。
- 4) HD システム全体がビデオ ブラック バーストにリファレンスする場合、ビデオ ブラック バースト信号を Big Ben のビデオ/ワードクロック入力及び SYNC I/O のビデオ入力に接続します。  
HD システム全体がワードクロックまたは AES などのリファレンスに同期させる場合は、リファレンス信号を Big Ben の適切な入力に接続し、Big Ben の WC 出力を SYNC I/O の WC 入力に接続します。  
HD システム全体が Big Ben の Internal で同期する場合、Big Ben の WC 出力を SYNC I/O の WC 入力に接続します。

## ハードウェアの設定

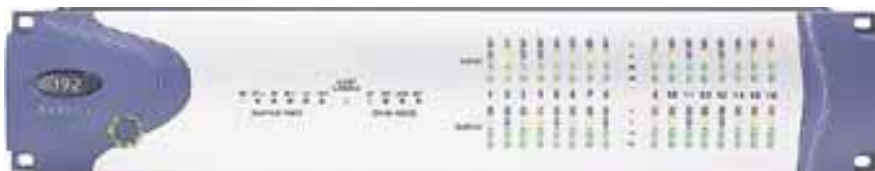


希望するシステムリファレンスに設定

WCターミネーション=緑



EXT



EXT



デジタルまたはビデオ

## 設定

- 1) HD システム全体のリファレンスを指定し、リファレンスに適用される Big Ben のクロックソースを設定します。
- 2) Pro Tools ソフトウェアの SESSION SETUP ウィンドウでは、CLOCK SOURCE フィールドをクリックし、最初のオーディオ リファレンスを選択します。クロックソースをドロップダウンウィンドウにある WORD CLOCK に設定します。選択された内容はソフトウェアに表示されません。
- 3) 全てのオーディオ インターフェースに手順 1 を繰り返します。前に行われたインターフェースのセレクションは表示されません。これは通常の動作です。
- 4) SYNC モードが EXT に設定されている事が各オーディオ インターフェースのフロントパネルで表示されます。
- 5) SYNC SETUP セレクションにおいて、Big Ben のクロックソースが INT または任意のデジタル入力に設定された場合、CLOCK REFERENCE を WORD CLOCK に設定します; クロックソースがビデオに設定された場合、CLOCK REFERENCE を VIDEO に設定します。
- 6) Pro Tools セッションのバリスピード変更は、SYNC SETUP パネルではなく、Big Ben のフロントパネルから行います。

